

令和3年度 学校自己評価の取組の総括

I 子どもの姿の変容

めざす子どもの姿		子どもの現状（取組前の状態）	年度末の子どもの現状（取組後の状態）
知	○学習のルールを身につけ、進んで学習に取り組む子 ○自他の考えを伝え、聴き合える子	<ul style="list-style-type: none"> ①チャイムで授業を開始することについては、昨年度末には課題となっていないが、基本的な姿勢であるので評価項目とした。 ②友だちの意見や考えに関心が向いていない子がいる。 ③友だちの話を聴いたり、聴き出したりする姿はあまり見られない。 ④思考力・判断力・表現力が十分ではない。 ④自分の考えを表現する事に対して消極的である。 ④自分の考えを的確に表現できない。 	<ul style="list-style-type: none"> ①児童アンケートの結果や教師の観察記録から、チャイム着席はできているものの、中学年以上のチャイムと同時に授業を始められる状態には至っていない。 ②③友だちの方をみる、相づちをうつなど聴く姿勢はできているものの、友だちの話の内容に寄り添って聴く、友だちの考えを聴き出す力はまだついていない。 ②④グループ内で自分の考えを伝える、ノートに自分の考えや説明を書く、など個別の表現方法で、思考・判断・表現の力はついてきた。 ④教科の用語やキーワードを提示することで表現することができてきた。 ④友だちの意見について、論理的に思考し、結論付けることに課題がある。
	○自らあいさつができ、「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に言える子	<ul style="list-style-type: none"> ①一面的な見方をして、友だちに対し、決めつけて接する場面が見られる。 ②相手の気持ちを考えたり、自分の気持ちを伝えたりすることができず、トラブルになる場面が見られる。 ③相手を思いやる気持ちが少ない児童がいる。 ④自己肯定感が低い子どもがいる。 ⑤決まった相手に対してしかあいさつができない。 ⑥トイレのスリッパを一人一人が意識してそろえることができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ①②③全体的に優しい子どもたちが多く。うまく気持ちが伝わっておらず、すれ違いが起きていることがあるが、話し合いの場を作ってやることで落ち着いて互いの思いを話せる子どもたちがほとんどである。しかし、教師が設定した場では優しさや思いやりを出せるが、普段の生活の中では出せていないこともある。また、学年が進むにつれて、A評価をする割合が低くなる傾向があり、今の学年に至るまでのことから、固定的な見方をしてトラブルにつながるという姿は依然として見られる。 ④自分のことが好き、どちらかというと好きという子どもが88.5%となっている。ただし、学年が進むにつれて、低くなる傾向がある。また、C評価をしている児童が11.5%で、自己肯定感の低い子どもが一定数いる。今後もC評価になる子どもの聞き

	○友だちや周りの人に感謝し、思いやりのある言動ができる子		<p>取りを行い学年等で共有し、対応をしていく必要がある。</p> <p>②③下級生に対して自分の中の優しさや、思いやりを素直にだせる。しかし、同学年には自分から相手を思いやることは難しい児童がいる。</p> <p>③低学年のときに上級生からしてもらったことが心に残っていて、上級生になったら、自分たちも下級生に優しく接しようと思っている児童がいる。</p> <p>⑤高学年児童は自分からあいさつをする様子がよく見られるようになった。しかし、低、中学年児童についてはあいさつをされれば返すが、自分からする児童は少ない。</p> <p>⑥徐々にそろえられる学年が増えてきている。その中で、トイレスリッパよりも廊下の歩き方に課題が多く感じられるため、次年度以降は廊下の過ごし方に重点を置いて取り組みを進めていきたい。</p>
体	○進んで運動し、健康や食に気をつけて生活できる子	<p>①休み時間に、晴れていても教室で過ごす子がいる。</p> <p>②規則正しい生活を送れていない子がいる。</p> <p>③給食の残食がある。</p>	<p>①晴れの日にもかかわらず教室で過ごす児童は減少傾向にある。</p> <p>②変化があまり見られず、引き続き保護者と連携していく必要がある。規則正しい生活を送れていない子がいる。</p> <p>③1学期から比較して残食しない児童が増えた。</p>

II 本年度の取組への意見

① 児童アンケートや教員の観察について

・ロイロノートのアンケート機能の活用がよかった。支援等につなげられるよう、3学期のように担任が回答を確認できるとよいと感じた。

② 知・徳・体の評価シートについて

・今年は専門部の中で2つにまたがったので、分析等に時間を要した。

【学校運営協議会からの意見】

- ・評価シートのめざす子ども像には、一つしか書かれていないが、学校経営方針では、知・徳については、二つのめざす子ども像がしめされている。1つにしぼる必要はないのではないか。

③ その他

【学校運営協議会からの意見】

- ・高学年は低学年を思いやる教育も進めてほしいです。入学当初は6年生が1年生に教えてあげるような取り組みはとても良いと思います。6年生が1年生をお世話するような機会を増やしていただけたらと思います。交流イベントも良いと思います。
- ・今年度も感染症対策に気を配りながら取り組みされてこられたと思います。その中で子どもたちから出た「あいさつ隊」や鬼ごっこ週間など基本的な生活づくりや健康安全教育に取り組みられ、子どもたちが毎日元気に学校へ通える工夫がされていると思います。
- ・字句修正の意見をいただきました。
- ・評価規準等の一覧表について、もう少しシンプルに先生がより使いやすい形にできたらと思います。
- ・毎年大変な作業だと思いますが、この評価を踏まえ、来年度もより一層児童のために尽力をお願いします。